

# 学校司書だより



毎月23日は  
「さんだ子ど  
も読書の日」

## 夏休みこんな本がおすすめ（1・2年生）

待ちに待った夏休みが始まります。読書の時間がとりやすい絶好の機会です。さあどんな本を読もうか迷っている人に学校司書からのおすすめ本の紹介をします。何を读もうか迷った時の参考にして下さいね。

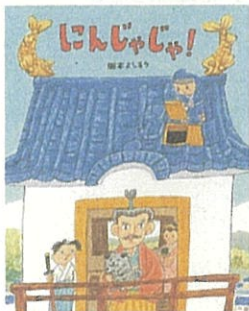
読み終わったら「読書通帳」に記録しましょう。



### 「わたしのそばできいていて」

リサ・パップ：作 WAVE 出版

マディは字を読むのが苦手。がんばってもいつも先生からもらえるのはハート。本当はお星さまが欲しいのに。そんな時、白いふさふさの毛の大きな犬に出会います。



### 「にんじゃじゃ」

岡本よしろう：作 文溪堂

殿様の大事なものを盗み出したのは、「にんじゃ」身が軽くいろいろな技で移動するので、お城じゅうが大さわぎ。テンポもよく笑いもいっぱい。



### 「きょうはなんのひ?」

瀬田貞二：作 林明子：絵 福音館書店

朝、まみこが学校に行くときに、おかあさんにのこしたなぞのことば。赤いひものついた手紙がつぎつぎとあらわれます。おかあさんが、さいごに見つけたものは?



### 「とんでもプリンセスとドラゴンおわりのないぼうけん」

アンナ・ケンプ：作 サラ・オギツヴィー：絵 たなかあきこ：訳 フレーベル館

プリンセス・スーは、とじこめられた とうから、いつか王子さまがたすけてくれるとしんじてまっていた。ある日、王子さまが目の前にあらわれ、めでたしめでたし!...ではおわりません。スーはじぶんがほしかったものは、キラキラしたドレスや、ダンスパーティーではないと気がついて...





### 「みちくさしようよ！」

はたこうしろう 奥山英二:作 はたこうしろう:絵 ほるぷ出版  
 ほうかご、おにいちゃんとぼくは、ちょっとみちくさしてかえる  
 ことに。へいの上にいるネコをおどろかせたり、クワのみをたべ  
 たり、カタツムリをかんさつしたり…。いつものかえりみちが、  
 ドキドキわくわくいっぱい のちがったみちに見えてきます。たの  
 しいことは、すぐちかくにある！さがしてみよう！



### 「バジとあかいボール」松丘コウ:作・絵 フレーベル館

きんようびは、にがてなうたのテスト。そんなとき、バジはじかん  
 をすすめてくれる、赤いまほうのボールを見つけます。ひとりでの  
 おるすばんも、くるしくなるかけっこも、ボールでじかんをすすめ  
 てしまったかったけど、バジはぐつとがまんしました。いよいよ  
 たのテスト。そのときバジはボールがなくてもいろいろなことをが  
 んばれたことをおもいだして…。



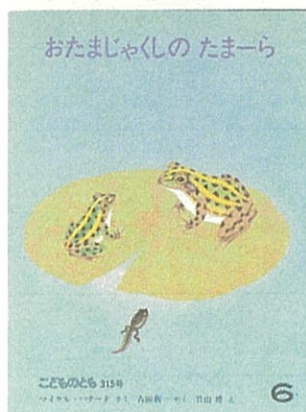
### 「まえばちゃん」かわしまえつこ:作 いとうみき:絵 童心社

ななこが赤ちゃんのときに、はじめてはえたまえばが、ぐらぐらし  
 ています。はやくぬけてほしいと、おもっていたななこでしたが、  
 そのまえばの「まえばちゃん」がななこにはなしかけてきて、なか  
 よしに。友だちとけんかしたときも、まえばちゃんがななこのみか  
 たになってくれてなかなおりのことができました。うんどうかい  
 のにがてなかけっこでも、ななこをはげましてくれて…。



### 「とべないほたる 1巻～12巻」小沢昭巳:作 ハート出版

生まれつき羽が縮れていて羽を広げとぶことのできないほたるの主  
 人公が、仲間助けられたり仲間を助けたりします。そして主人公  
 の「ひとりぼっちじゃないって、なんてすてきなことだろう！」と  
 いう言葉が胸にジーンとひびきます。ハラハラドキドキがあり仲間  
 の大切さを知ることができます。シリーズなので他の巻も読んで  
 みたくなる作品ですよ。



### 「おたまじゃくしのたまーら」マイケル・バナード:作 福音館書店

おたまじゃくしのたまーらは、兄弟たちの中でも一番泳ぎが下手。  
 そんな時どじょうのじょうすけと友だちになります。たまーらに足  
 が生えてくるとその姿をこわがり逃げられてしまいます。敵のげん  
 ごろうがうまく近づき食べられそうになったり、アヒルにおそわれ  
 そうになった時若いカエルに助けられます。体のしっぽがなくなっ  
 たら再会する約束をしてカエル同士で再開。泳ぎが下手なおたまじ  
 やくしのたまーらがカエルになる成長過程とストーリーのおもしろ  
 さに何度も読みたくなる本ですよ。